

今号の作業

リヤウインカー右を取り付ける



今号では、リヤウインカー右をメインフレームに取り付ける。リヤウインカー内部には、電飾ギミック用のLEDが組み込まれて、完成した状態での提供となるため、組み立て作業は簡単だ。ただし、配線のコードを引っ張ったりすると断線トラブルの原因となるので注意しよう。

今号のパーツ



・リヤウインカー右×1
(※組み立て済み)

※モデルの設計上、パーツの形状が実車とは異なる場合があります。
※「組み立てガイド」で紹介しているパーツは実際に付属するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

使用する道具

・特になし

用意するもの

・メインフレーム(33号で組み立てたもの)
・マスキングテープ

STEP
1

【上面】
フロント ← → リヤ



リヤウインカー右の形状を確認しよう。こちらはパーツの上側となる面で、メインフレーム右の後端に、この写真の向きで取り付けられる。

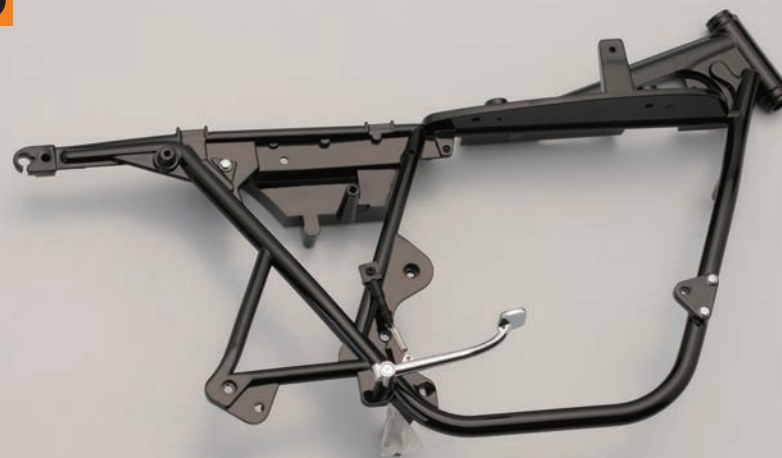
STEP
2

【下面】
リヤ ← → フロント



こちらはリヤウインカー右を下から見た状態となる。レンズの付け根部分に注目してもらいたい。ステーに四角い穴が設けられており、そこからコードが見えるはずだ。この部分で上面と下面を区別できる。

STEP
3



33号で組み立てたメインフレーム右を用意する。取り付けたブレーキペダルやスプリングが外れていないか確認しておこう。

STEP
4

メインフレーム右・後端の形状を確認しよう。フレームの下側に切れ目があり、前側には小さな窪みがある。この部分を使って、リヤウインカーを取り付ける。

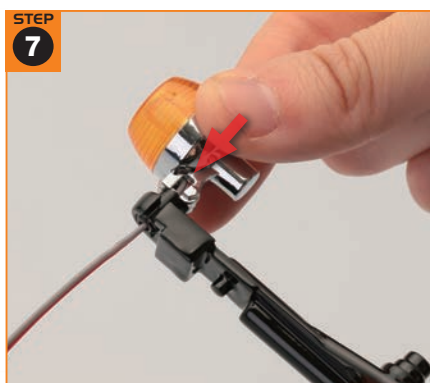
STEP
5

リヤウインカー右から伸びているコードを持ち、メインフレーム後端の切れ目から中へ通す。写真を参照し、向きを間違えないよう注意しよう。

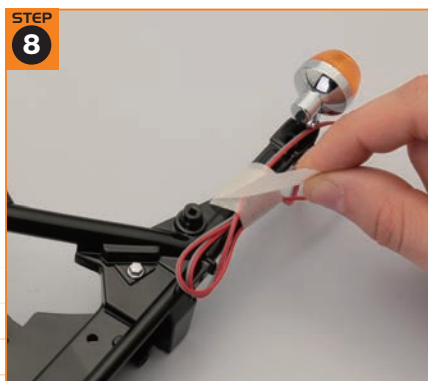
リヤウインカー右から伸びているコードは細く、非常にデリケートだ。コードを強く引っ張ると、内部の金属線が断線する恐れがあるので、絶対にコードを引っ張らないように。

STEP
6

リヤウインカー右のステー付け根部分にある『リブ(=棒状の突起)』を、メインフレームの取り付け部分にある窪みに合わせる。

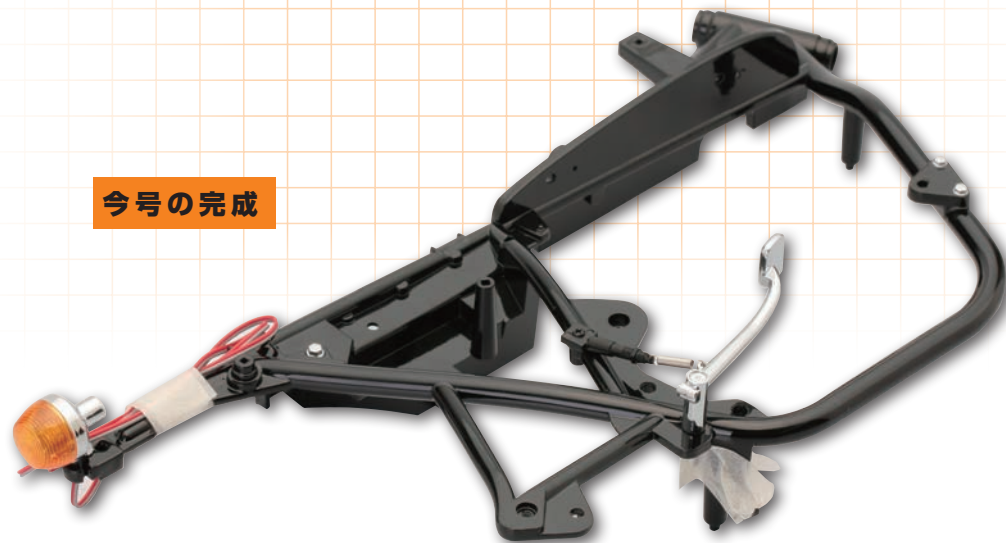
STEP
7

メインフレーム右をしっかりと保持し、リヤウインカー右を真っすぐに差し込む。差し込む途中でリブが窪みに当たり、ステーが完全に入りきらない状態で止まる。無理に押し込まないように注意しよう。

STEP
8

リヤウインカー右から伸びているLEDのコードを軽くまとめ、マスキングテープを使ってメインフレームに貼り付けておく。こうすれば、コードが何かに引っかかって断線することはない。

今号の完成



これで今回の作業は完了だ。現状では、ウインカーに内蔵されたLEDの点灯チェックはできないが、電飾系パーツが揃った段階で点灯チェックを行う予定だ。なお、取り付けしたリヤウインカーはメインフレームから突出した状態になっているため、何かに引っかかる危険がある。できれば写真のように横倒しとし、そのままの状態で大切に保管しておこう。